事業者向け　放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	職員からの意見、改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員10名に対し、指導訓練室が40㎡以上確保できているか	7	1		法令を遵守したスペースの確保し、十分身体が動かせるよう工夫をしています。
	2	職員の配置数は適切であるか（加算申請をしている場合は基準を満たしているか）	7	1		法令で必要とされる人数を配置しています。
	3	事業所の設備等についてバリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	1	2	建物の構造上バリアフリーには対応できていません。
	4	設備等へ安全を配慮した措置がなされているか？（電灯やガラスの飛散防止・柱へ衝撃吸収材の取付など）	8			安全に配慮した機器の設置と点検に努めています。
業務改善	5	業務改善を進めるための目標設定と振り返りに、広く職員が参画しているか	8			日次・月次で職員参加の会議や振り返りを行う機会を設けています。
	6	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意見等を把握し、業務改善につなげているか	8			結果を集計し、会議で振り返り、業務改善に繋げています。
	7	この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	3		こどもプラス　茅ケ崎教室のホームページで公表しています。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	2	1	現在は、利用者･社内･相談支援員の三者評価となっています。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8			毎月本部研修を職員で参加し、共有しています。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8			定期的に支援会議を行い、計画書を作成。その他、緊急性のある課題については即時対応しています。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8			療育センターで受けた検査結果を保護者に共有してもらっています。
	12	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	2		担当の職員だけではなく、職員間で協力して活動の計画・実施をています。季節感も意識しながらの活動ができるよう工夫しています。
	13	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	8			
	14	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	7	1		曜日によって活動に偏りがないよう月次・週次で運動プログラムやイベントを構成するようにしています。
	15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	1		アセスメントに基づき、集団・個別のプログラムを特性に合わせ作成しています。
	16	支援開所前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	1		前回の利用状況や児童の様子などを共有ノートや口頭にて共有しています。当日の送迎や各職員の分担業務は確認しやすい場所に掲示するように努めています。
	17	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援を振り返り、気づいた点を共有しているか	6	1	1	支援終了後に必ず振り返りを行い、記録に残し職員間で共有しています。
	18	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8			毎回利用時には記録を取り、支援内容の改善や検証に反映しています。

	19	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8			支援会議にて計画の見直しや必要性を判断し個別支援計画に反映しています。
	20	安全に運動遊びができるよう用具の使用方法や支援方法等に工夫や配慮をしているか？	8			安全に使用できるよう使用方法の確認や点検に努めています。
	21	お子さんの特性に合わせた支援方法を個々に工夫しているか？	8			職員がそれぞれの視点からお子さんの特性を考え、職員で共有しながら支援しています。
	22	ガイドラインの総則の基本活動を複数組合せて支援を行っているか	7	1		複数を組み合わせて支援を行っています。
関係機関や保護者との連携	23	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8			児童発達管理責任者はじめ、日々児童の状態を把握しているものが支援に携わり会議等に参加しています。
	24	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	8			ご家庭や学校との連絡を密にしてトラブルの無いよう情報共有をしています。
	25	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5	2	1	医療ケアの必要な児童の受け入れは今のところありませんが、受け入れがあった時には主治医やご家庭との連絡体制を整え、緊急時などにも対応できるよう体制を整えていきます。
	26	与薬指示書の内容に変更等がないかなど、定期的に保護者へ確認をとっているか	6	2		保護者とこまめに連絡を取り合い、情報共有をしています
	27	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	2		ご家庭の了解を得た上で、情報共有や理解に努めています。
	28	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	2		ご家庭の了解を得た上で、情報共有や理解に努めています。
	29	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8			研修には積極的に参加出来るよう努めています。
	30	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会はあるか	6	2		今はコロナ渦などで積極的には行っていないが、子どもの家などへの外出や地域サッカークラブとの交流を行っています。
	31	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	5	3		積極的に参加をし、情報共有をしています。
	32	写真付の連絡帳を作成し、保護者へ活動の内容や様子を共有できているか	6	2		・イベント、外出など必要に応じて写真を載せているが毎日ではない。
	33	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8			ご家庭、学校、事業所と連携を取り共通理解を行っています。
	34	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6	2		・聞かれた時に教室ではこうしている等を伝えている。 ・支援後のフィードバックや面談にて支援方法のアドバイスなど提供できるようにしています。また、ペアレントトレーニングの研修などの積極的に参加し知識習得に努めています。
	35	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8			契約時の説明と共に、変更があった時には書面にて同意を得ています。
	36	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8			支援後のフィードバックや面談にて支援方法のアドバイスなど提供できるようにしています。

保護者への説明責任等	37	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	5		保護者参加型レクを通して、保護者同士の交流ができるようにしています。
	38	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	1		苦情処理体制に基づき、苦情のあった時には会議を開き、再発防止対策を保護者に提示するとともに、社内でも共有しています。
	39	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	2		インスタグラム等のSNSを通して活動情報を発信しています。
	40	個人情報に十分注意しているか	7	1		個人情報が記載された書類は鍵付きの書庫に保管し、適切な対応を行っています。
	41	HP等へ写真を掲載することについて、同意書等へサインをいただくなどして同意を得られているか	8			契約時に説明を行い、同意をいただいています。
	42	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	1	2	お子さん、保護者の状態に応じて、ICTの活用や視覚的情報を活用して、情報伝達や意思の疎通に配慮を行っています。また、合理的配慮に基づき支援に尽力しています。
	43	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	5		事業所へ招待等は出来ていませんが、近隣の店舗に協力をいただい対イベントの開催や地域サッカークラブの選手との交流を行っています。
非常時等の対応	44	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8			各種マニュアルを周知しています。
	45	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8			マニュアルを整備し、年2回の避難訓練の実施をしています。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8			マニュアルを整備し、しかるべき研修の参加や情報共有をしています。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、サービス計画に記載しているか	8			重要事項説明書や個別支援計画に記載し、やむを得ず行われた時には、身体拘束に関する説明書を作成し、同意を得ています。
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8			医師による指示書の基づき、ご家庭から連絡を頂き、施設内で共有し該当物質と接触が起こらない様留意しています。
	49	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8			ヒヤリハット事例が起こった時には、ヒヤリハット報告書を作成し職員間で共有しています。